

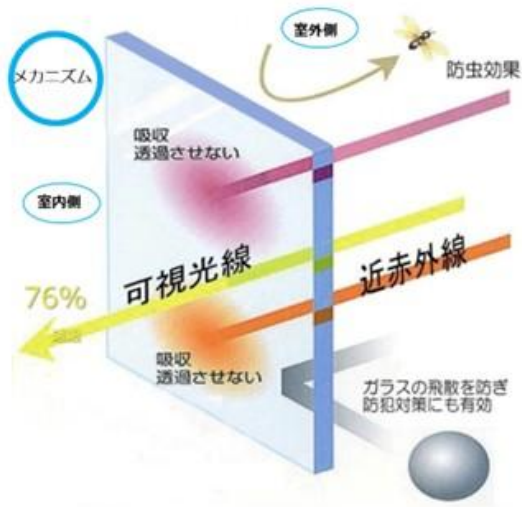
- 直射日光による暑さによる省エネ対策、ガラス破損時の防災対策が可能
- 日射熱吸収タイプで、透明性が高く、夏は涼しく、冬は暖かい快適空間を提供します。

サービスイメージ

窓ガラス用断熱
日射遮蔽フィルム

省エネ・防災対策には エコシールドフィルム

- ・ 直射日光による暑さ、眩しさの軽減（省エネ対策）
- ・ ガラス破損時の安全対策（地震等による災害対策）
- ・ 個人情報の漏洩対策（色つきのフィルムで対応）



多種多様のフィルムが御座います。
お客様の悩み（環境）にあったフィルムをご提案します！

特徴

費用対効果 名古屋大学エネルギーマネジメント研究

ペアガラスへの遮熱フィルムの性能評価

冬期における遮熱フィルムの性能評価

冷房試験

8月18日～9月1日まで名古屋大学東山団地構内 物理学実験室1（無施工）と2（施工）で24時間（26℃設定）冷房を稼働し省エネ効果を確認した。
1（無施工）は149kwの使用量に対し2（施工）は140kwになり、10%程度の削減になった。

暖房試験

12月28日～1月7日まで名古屋大学東山団地構内 物理学実験室1（無施工）と2（施工）で24時間（20℃設定）冷房を稼働し省エネ効果を確認した。
1（無施工）は258kwの使用量に対し2（施工）は236kwになり、9%程度の削減になった。

エコシールドフィルムIR750省エネ実証測定結果（室内温度）

Optical characteristic list

施工後の熱的検査結果

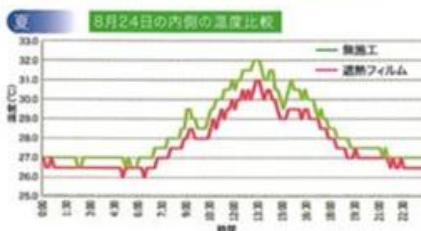
工事箇所：[名古屋大学東山団地] 全学教育棟 2F

測定場所：物理学実験室 測定元：名古屋大学

サーモグラフィーによる窓の表面温度の比較



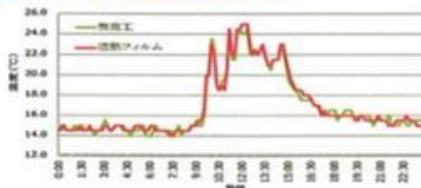
室内外での温度差はほとんど見られないが窓の表面温度は、無施工と比べ、遮熱フィルムを施工したガラスは高温になっており、窓ガラスが蓄熱されていることがわかる。



無施工に比べて施工した部屋の方が1～2℃低下している。

太陽光を遮断している役割を確認

冬 1月1日の内側の温度比較



夏場の消費電力計測データ

	物理学実験室2 遮熱フィルム (kw)	物理学実験室1 無施工 (kw)	熱負	熱正
8/18(曜)	9.2	10.1	37	27
8/19(曜)	9.8	10.3	34	29
8/20(曜)	8.7	9.2	33	26
8/21(曜)	9.1	9.3	35	26
8/22(曜)	9.4	10	35	27
8/23(曜)	9.9	10.5	35	27
8/24(曜)	9.8	10.5	36	27
8/25(曜)	9.8	9.6	36	27
8/26(曜)	8.8	9.5	34	26
8/27(曜)	8.8	9.2	35	26
8/28(曜)	8.8	9.6	35	26
8/29(曜)	9.1	10.5	35	25
8/30(曜)	9.2	10.3	36	27
8/31(曜)	10.1	10.7	37	27
9/1(曜)	9.7	10.5	37	27
総和	140.2	149.8		

遮熱フィルムの使用電力が低く、遮熱性能が確認出来る。

冬場の消費電力計測データ

	物理学実験室2 遮熱フィルム (kw)	物理学実験室1 無施工 (kw)	熱負	熱正
12/28(南)	17.5	18.8	10.9	-0.4
12/29(曜)	35.4	38.2	8.3	3
12/30(曜)	34.4	37.2	7.7	0.3
12/31(曜)	34.9	38.3	3.9	-1.2
1/1(曜)	32.4	35.9	6.5	-0.3
1/2(曜)	29	32.7	10.7	-0.2
1/3(曜)	28.7	32.1	8.7	-0.6
1/4(曜)	13.6	14.8	9.8	0.8
1/5(曜)	3.4	3.4	8.8	0.3
1/6(曜)	3.5	3.4	9.1	0.7
1/7(曜)	3.5	3.4	6.6	-1.2
総和	236.3	258.2		

冬期において断熱性能が確認できる。

お問い合わせはこちらから

